

# *Bell-Park*

## 株式会社ベルパーク 個人投資家向け会社説明会

2012年10月6日  
株式会社ベルパーク

---



<http://www.bellpark.co.jp/>

I. 会社紹介

II. ベルパークの強み

III. 2012年利益計画

巻末資料：参考指標、IR情報

# I .会社紹介

# 代表者プロフィール

株式会社ベルパーク

代表取締役社長

氏名： 西川 猛(にしかわ たける)

年齢： 55歳(1956年生まれ)

出身： 兵庫県



学歴： 1979年3月 東京大学法学部公法学科卒業。法学部緑会合唱団ゼネラルマネージャー

職歴： 1979年4月 住友商事株式会社に入社。

一貫して自動車の輸出業務に携わる。

前半7年間は中近東(主にリビア)向け、その後2年間組合専従、  
後半の3年間はアメリカ向け自動車輸出を担当。

1991年2月 同社を退社。

その後、事業開発支援の会社に参画し、国内海外で経営改善等の  
コンサルティングに従事。

1993年2月 株式会社ベルパーク設立時に監査役就任。

1995年4月 株式会社ベルパーク代表取締役副社長に就任。

1996年2月 同社をMBOで買い取り代表取締役社長に就任する。

2000年5月 JASDAQに上場

2010年5月 上場10周年を迎える。

# 会社概要

会社名称:	株式会社ベルパーク
業種:	移動体通信機器販売事業（ソフトバンク専売）
会社設立:	1993年2月2日 20期目
本店所在地:	東京都千代田区平河町1-4-12 三信平河町ビル
資本金:	11億3千2百万円(2012年6月30日)
上場:	2000年5月25日 JASDAQ(証券コード:9441) 上場12年目
時価総額:	104億3千4百万円(2012年9月28日終値)
事業内容:	ソフトバンクショップ運営事業 ウィルコムプラザ運営事業 Apple事業 法人事業
従業員数:	1,079名(正社員 648名 臨時 431名) 平均年齢29.3歳 <small>(12月末時点)</small>
店舗数:	ソフトバンクショップ 201店舗 ウィルコムプラザ 13店舗 Apple関連 4店舗
当社ショップ一覧:	<a href="http://www.bellpark.co.jp/shop/">http://www.bellpark.co.jp/shop/</a>

『私たちは、  
私たちの可能性を信じ、  
チャレンジし続けます！』

# 携帯電話業界

---

1996年当時郵政省予測

「携帯電話2000万台、PHS4000万台でいずれ頭打ち」




2012年現在

携帯電話の累積回線数は1億2000万回線を超える

上場当時から毎年の手帳を見返すと、

『携帯業界はあと2年しかもたない』と書き綴っていた



部材の進歩、通信の高速化で、携帯の領域は  
飛躍的に広がり、無限の可能性を秘めている。

## 2012年4~6月期の経常利益ランキング

順位	社名	経常利益
1	トヨタ	4,152億円
2	NTT	3,465億円
3	NTTドコモ	2,648億円
6	ソフトバンク	1,809億円
11	KDDI	901億円

携帯電話会社  
好調

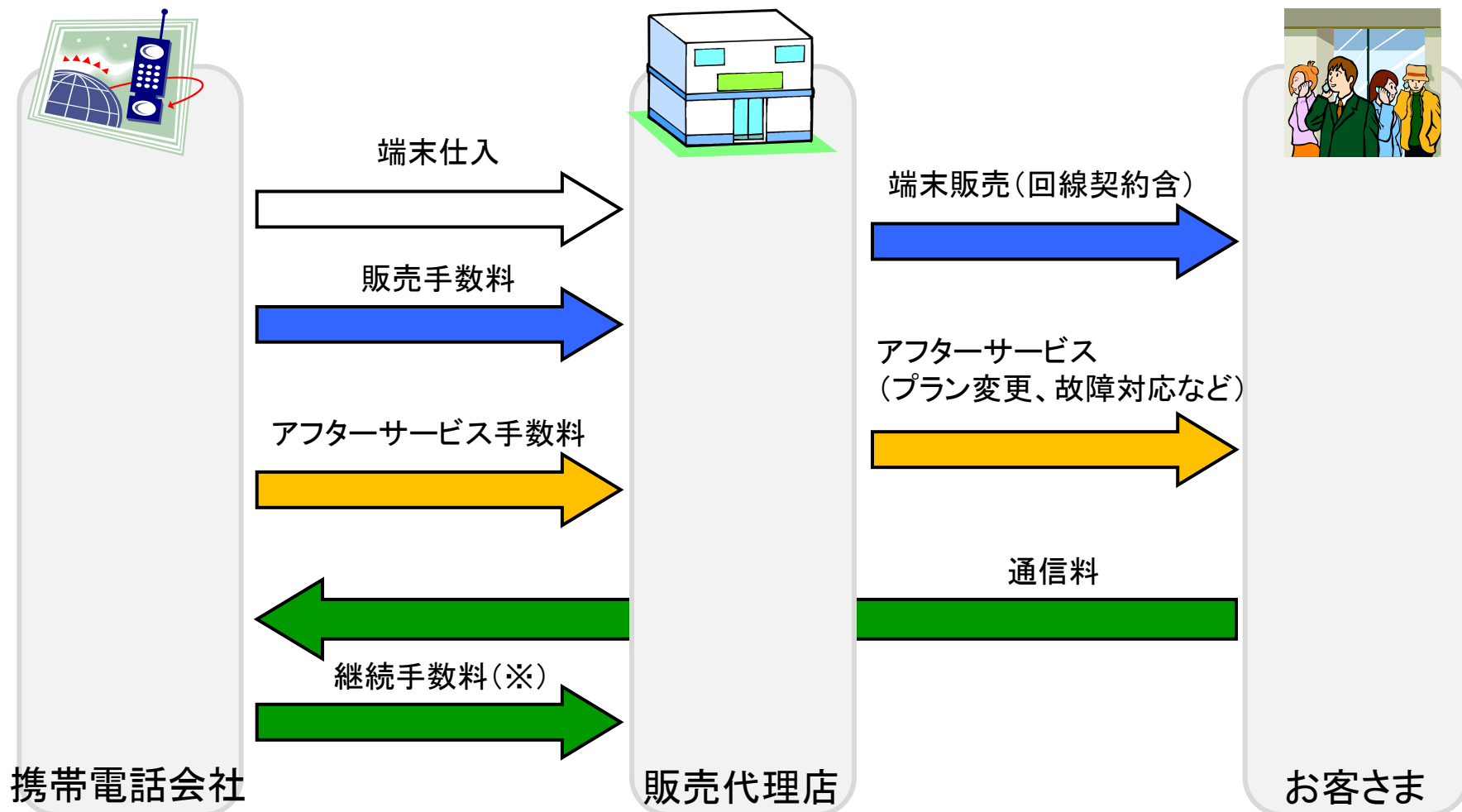
好調な携帯電話の販売は、

当社のようにショップを運営する**携帯電話販売代理店**が担っていることは意外と知られていない。



# 携帯電話販売代理店のビジネスモデル

コアであるソフトバンクショップ運営事業(=携帯電話販売代理店)のビジネスモデルは以下になります。



(※)お客さまの通話料のうちから、一定期間販売代理店に支払われる手数料

## 収益性向上のカギ

1. たくさん販売することができるお店
2. 長期ユーザーと契約できるお店
3. リピートしていただけるお店
4. 最新機種についてきちんと説明できるお店

## Ⅱ .ベルパークの強み

➤ ソフトバンクグループ 専業

➤ 地域集中型の店舗展開

ランチェスターの法則

➤ 優秀な人材

➤ 財務基盤の安定性

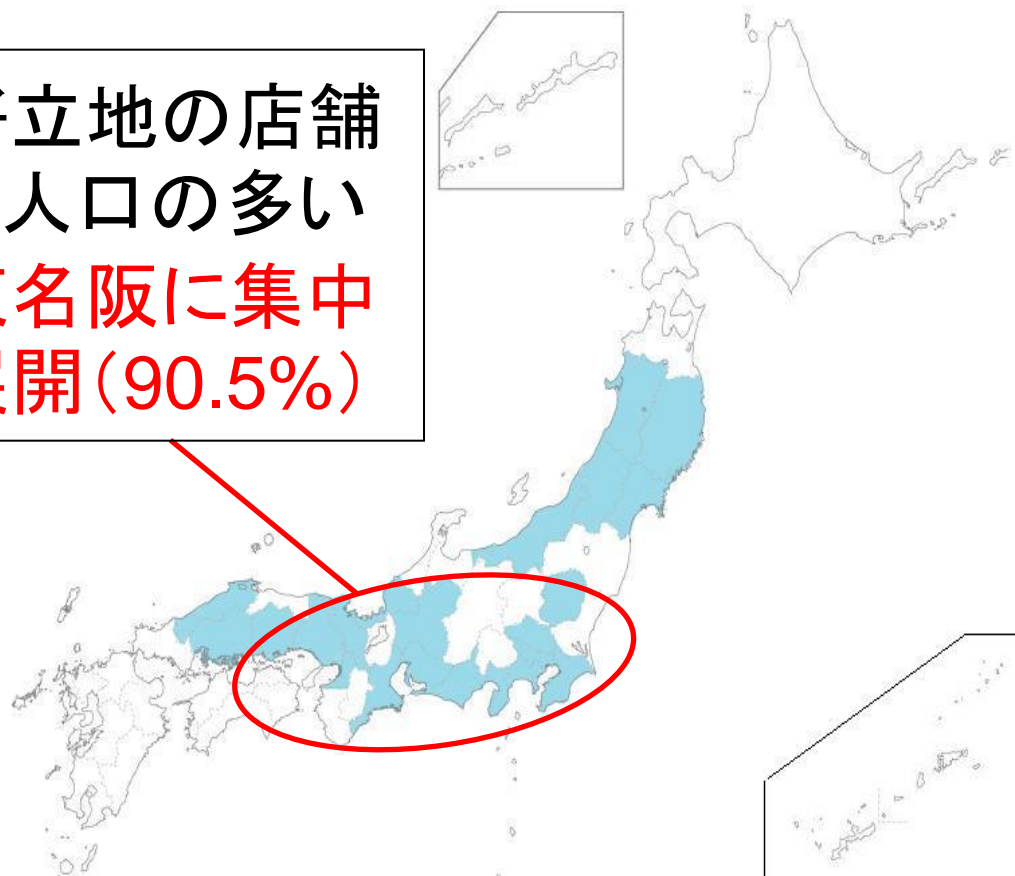
# ソフトバンクショップを地域集中展開

1都2府18県にソフトバンクショップを201店展開。  
(2012年9月末現在)

## 地域別店舗数

店舗数	SoftBank Shop		
	直営店	FC店	構成比 (%)
東北	3	10	6.5%
北陸	1	1	1.0%
関東	108	3	55.2%
東海	22	20	20.9%
関西	11	18	14.4%
中国	3	1	2.0%
小計	148	53	100.0%

好立地の店舗  
を人口の多い  
東名阪に集中  
展開(90.5%)



## 人材の優劣が将来の業績を左右する。

### (1) 新卒採用を強化

	大卒求人 倍率	(A) 説明会参加者	(B) 入社	(A÷B) 倍率
2010年卒	1.62	908	119	7.6
2011年卒	1.28	1,622	55	29.5
2012年卒	1.23	1,531	49	31.2
2013年卒 (2012.年6月末時点)	1.27	1,469 (着地予測)	56 (着地予測)	26.2

リクルート ワークス研究所「ワークス大卒求人倍率調査」

(参考)2001年卒(上場時) 0.8倍

**人材の優劣が将来の業績を左右する。**

## (2) 社員教育

ソフトバンクモバイルの  
ショップスタッフ資格認定試験に注力。

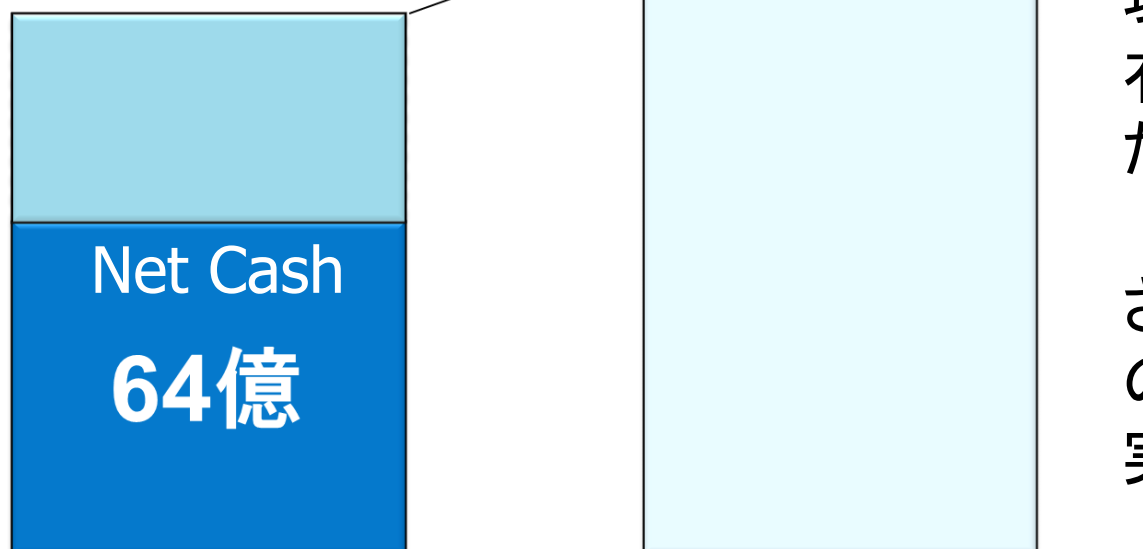
**43:72**

## 自己資本

2012年6月末で116億⇒期末は120億を超える見込み

**120億**

**116億**



Net Cash

**64億**

現預金残高 **69億円**  
有利子負債を除外したNet Cash **64億円**

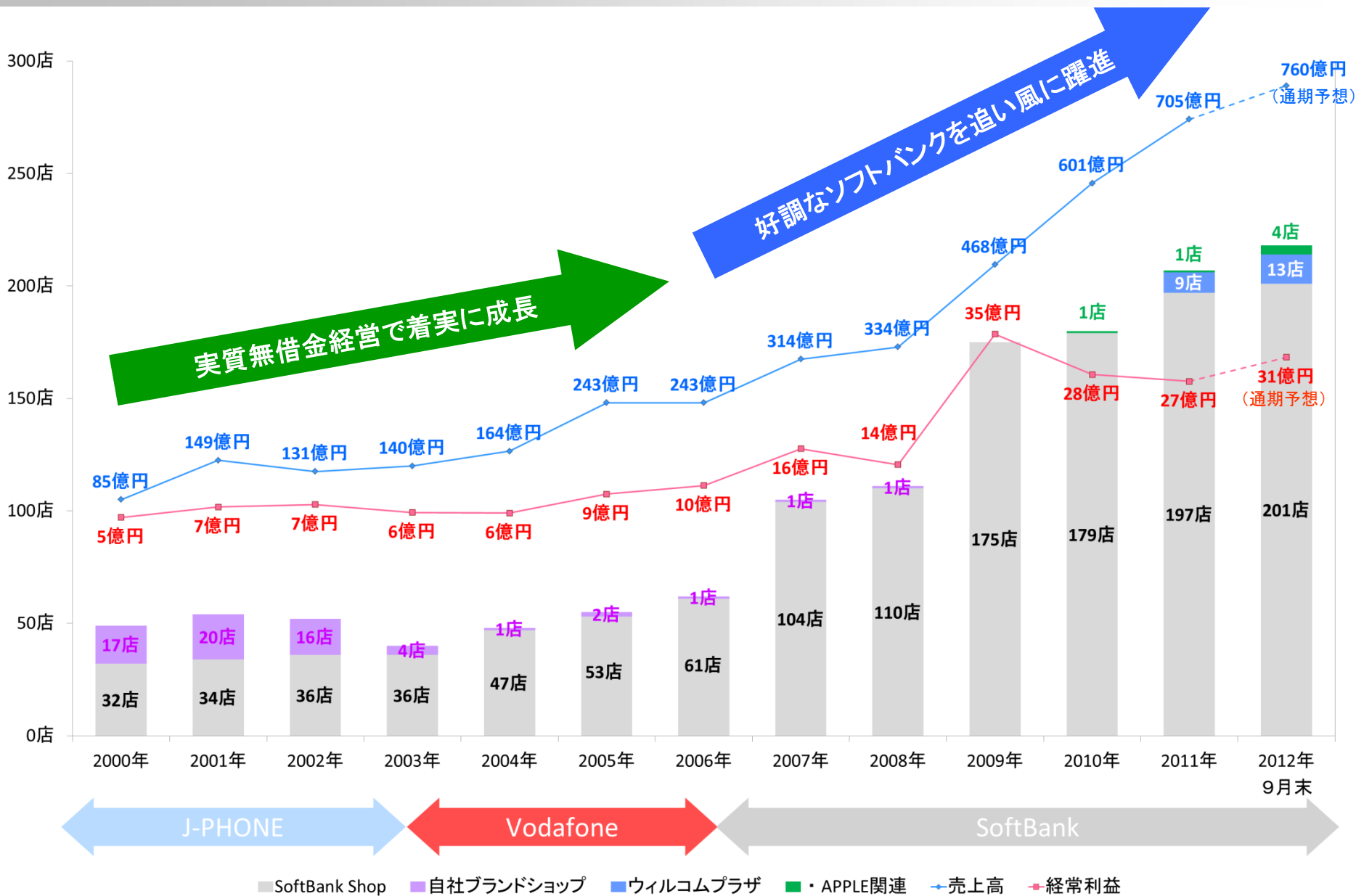
さらに、未払法人税等の7億円を除くと、  
実質**56億円**を保有

**2012年6月末**

**2012年期末見込**



# 上場来の業績、店舗数推移

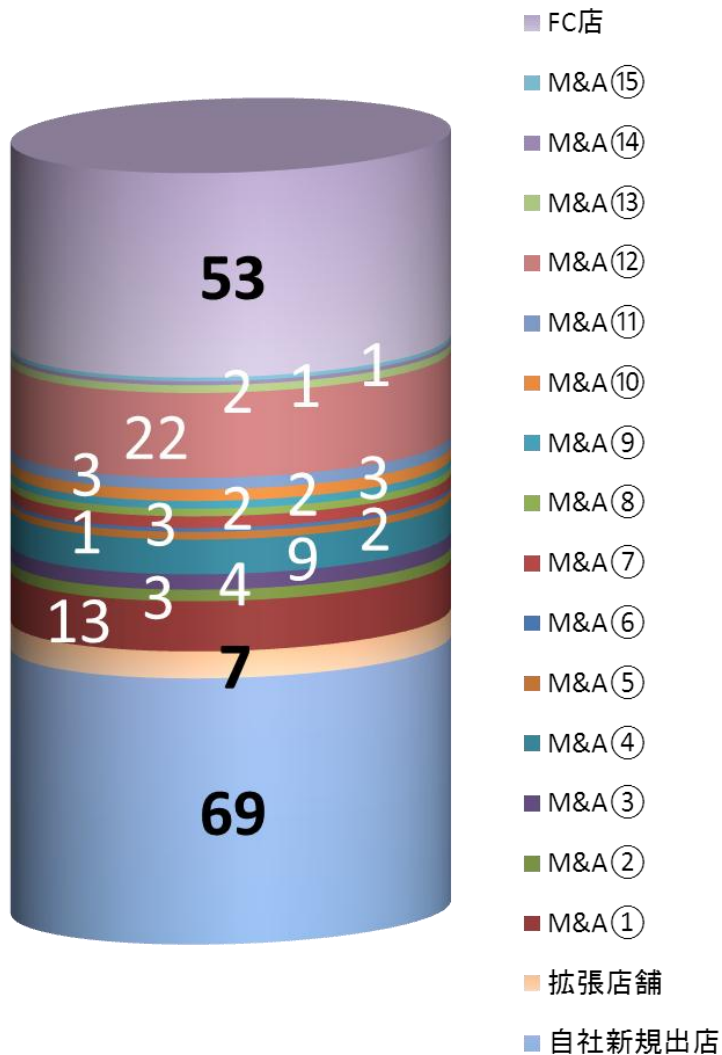


移動体通信機器販売業界における  
収益性の高い勝ち組企業となる



1. **A** × SB = 高成長
2. お客様に喜んでいただく
3. 人材投資

## 過去15回のM&Aで会社規模を拡大！ 今後も狙う！



スマートフォン時代

世界経済の不透明さ

サービスレベルの高度化  
店舗の大型化

親会社による  
事業の選択と集中

撤退する代理店も

将来の成長資金として内部留保を積み上げ、  
M&Aのチャンスに備える。

決算期	第15期 (2007年 12月)	第16期 (2008年 12月)	第17期 (2009年 12月)	第18期 (2010年 12月)	第19期 (2011年 12月)
配当性向 (%)	10.3	7.3	7.8	14.5	11.6
純資産額 (百万円)	4,801	5,565	8,245	9,742	10,884

## Ⅲ.2012年利益計画

# 2012年利益計画

(百万円)

	第2四半期累計期間			通期			
	計画	実績	達成率	計画	進捗率	前期実績	増減率
売上高	36,000	35,064	97.4%	76,000	46.1%	70,572	7.7%
営業利益	1,600	1,701	106.3%	3,150	54.0%	2,849	10.5%
経常利益	1,630	1,717	105.3%	3,170	54.2%	2,781	14.0%
純利益 (四半期/当期)	900	968	107.6%	1,760	55.0%	1,489	18.1%

# 卷末資料

# 参考指標

## 財務指標

		2008年上期	2009年上期 (単体)	2010年上期 (単体)	2011年上期 (単体)	2012年上期 (単体)
収益性	総資産経常利益率	10.5%	21.6%	19.5%	12.9%	17.4%
	自己資本当期純利益率	15.2%	25.2%	21.7%	13.0%	17.2%
	キャッシュフロー・マージン	1.6%	3.2%	3.3%	4.6%	0.9%
	売上高総利益率	20.8%	21.7%	18.8%	17.3%	20.5%
	売上高経常利益率	2.8%	6.9%	5.6%	3.8%	4.9%
効率性	総資産回転率(回/年)	3.69	3.15	3.46	3.43	3.54
	売上債権回転日数(日)	31.7	37.7	33.0	33.3	36.5
	在庫回転日数(日)	24.4	20.1	16.9	21.8	15.4
安全性	自己資本比率	62.1%	45.7%	56.0%	51.9%	66.7%
	流動比率	206.1%	183.1%	225.6%	199.8%	284.3%

## 投資指標(2012年9月28日終値)

最低投資単位: 1株  
株価: 155,500円

2012年予想PER: 5.84倍  
2011年実績PER: 6.97倍、PBR: 0.94倍

年初来高値: 160,000円(2012年9月18日)  
年初来安値: 91,100円(2012年1月12日)  
10年来高値: 257,000円(2007年6月26日)

# IR情報について

当社への理解と分析に役立つ情報を、さまざまな形で発信しております。

## 月次販売台数の発表

原則10営業日までにホームページにて公表しております。

<http://www.bellpark.co.jp/ir/salesdata.php>

## アナリストカバレッジ 6社

SMBC日興証券、マッコーリーキャピタル証券、立花証券、  
シェアードリサーチ、モーニングスター、インベストメントブリッジ

## 企業調査レポート

シェアードリサーチ(元ファンドマネージャーによる当社のライブレポート)

<http://www.sharedresearch.jp>

インベストメントブリッジ(個人投資家向けにまとめられたレポート)

[http://www.bridge-salon.jp/database/code\\_9441.html](http://www.bridge-salon.jp/database/code_9441.html)

JASDAQアナリストレポート

[http://www.ose.or.jp/listed\\_company\\_info/ir/analyst\\_report\\_initial](http://www.ose.or.jp/listed_company_info/ir/analyst_report_initial)



# *Bell-Park*

私たちは、私たちの可能性を信じ、  
チャレンジし続けます！

*We strongly believe in our ability,  
potential and the possibilities of the future.*

本プレゼンテーション資料に記載されている計画、戦略、財務的予測のうち、歴史的事実でないものは、将来の見通しに対する記述であり、当社経営陣が現在入手可能な情報に基づき判断したものであるため、環境等の変化により大きく見通しが変動する可能性があります。